

新

年度がスタート。

平成23年度予算

新 年度予算は、市の将来像の実現と既存施策の見直しを合わせ、両者を両輪とした編成を行いました。
上記の4つの重点目標に沿って、子どもから高齢者までが安心して生活できるための施策に取り組みます。

- 1 健全な財政運営
- 2 安心・安全で健やかに暮らせる住環境確保
- 3 活力ある産業・観光基盤づくり
- 4 協働によるひとを育むまちづくりの推進

一般会計は、355億2000万円
市民生活の全体をまかなう「一般会計」の予算総額は、355億2000万円となりました。昨年と比較し0.5%、1億7000万円の増となりました。

歳入

歳入は全体の約3分の1を占める市税を前年度比0.8%減の110億5700万円と見込みました。個人市民税は8.2%減の39億9800万円、法人市民税は景気回復基調から58.6%増の8億1500万円を見込みました。また、固定資産税は課税標準額の減額により2.4%減の53億8400万円と見込み、地方譲与税・自動車取得税交付金は昨年引き続き減税措置が講じられることから減額を見込みました。地方交付税は、昨年度比3.4%増の92億円を見込みました。これは、22年度の交付実績と、国の地方交付税総額が増額になることから見込んだものです。

分担金および負担金では、下水道事業関連の道路復旧原因者負担金の減額等により、減額を見込みました。

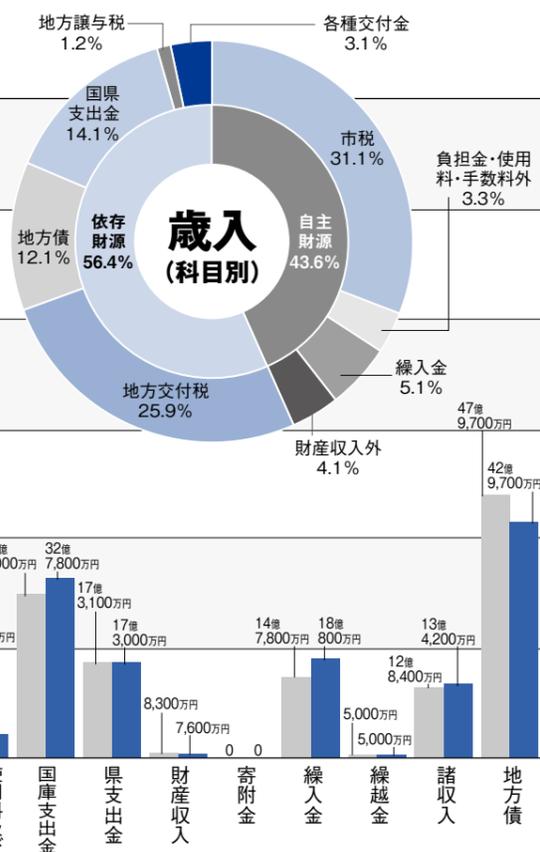
市議会3月定例会は3月22日、23年度の当初予算を賛成多数で可決し閉会しました。

平成23年度安曇野市各会計予算額一覧

会計名	平成23年度予算	平成22年度予算	対前年度増減	対前年度比較(%)
安曇野市一般会計	35,520,000	35,350,000	170,000	0.5
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,332	2,936	△1,604	△54.6
安曇野市国民健康保険特別会計	9,182,276	9,378,047	△195,771	△2.1
安曇野市老人保健特別会計	0	7,600	△7,600	△100.0
安曇野市後期高齢者医療特別会計	827,086	890,576	△63,490	△7.1
安曇野市介護保険特別会計	7,226,022	6,825,176	400,846	5.9
安曇野市下水道事業特別会計	4,334,135	4,768,286	△434,151	△9.1
安曇野市農業集落排水事業特別会計	186,005	192,429	△6,424	△3.3
安曇野市上川山山林財産区特別会計	2,919	1,852	1,067	57.6
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	5,097	6,153	△1,056	△17.2
安曇野市有明山林財産区特別会計	960	963	△3	△0.3
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	738	626	112	17.9
安曇野市穂高山林財産区特別会計	709	588	121	20.6
安曇野市産業団地造成事業特別会計	263,470	273,336	△9,866	△3.6
特別会計合計	22,030,749	22,348,568	△317,819	△1.4
総計(一般会計+特別会計)	57,550,749	57,698,568	△147,819	△0.3

会計名等	平成23年度予算	平成22年度予算	対前年度増減	対前年度比較(%)	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	1,998,305	1,983,579	14,726	0.7
	収益的支出	1,892,569	1,895,147	△2,578	△0.1
	資本的収入	125,371	167,706	△42,335	△25.2
	資本的支出	913,117	1,354,978	△441,861	△32.6
安曇野市営宿舎事業会計	収益的収入	27,561	16,317	11,244	68.9
	収益的支出	41,657	21,883	19,774	90.4
	資本的収入	0	0	0	0
	資本的支出	4,064	18,068	△14,004	△77.5

平成23年度一般会計歳入構成比率



歳入予算の増減

